

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 加茂農林高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年6月26日(木) 13:30～15:45
- 3 開催場所 加茂農林高等学校 会議室
- 4 参加者

会 長	大橋 薫子	岐阜県農業大学校長(欠席)
副会長	長尾 久	農業法人代表
委 員	日比野安平	地域住民
	渡辺 祥二	農業法人代表
	酒向 光世	医療法人管理職
	武田 由美	美濃加茂市教育委員
	井戸 肇	同窓会長
	佐藤 真央	PTA役員
学 校 側	金本 淳	校長
	野村美由紀	事務部長
	斉藤 寧子	教頭
	長屋 貴	教務主任
	玉木 信悟	生徒指導主事
	森本 達雄	進路指導主事
	佐藤 一喜	農場長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和7年度の教育指導の重点及び学校経営計画について
全委員から本校の学校経営計画について承認が得られた。

(2) 各分掌の重点目標と達成に向けた具体的取組と方策について

意見1: 自転車の交通ルールが厳しくなったことについて周知し、学校としても生徒に交通ルールの順守を働きかけて周知してほしい。

意見2: 部活動を頑張っていると、自分自身の進路について後回しにしまい、3年生になって焦る生徒もいる。自分から動けない生徒に対して、早い段階から進路決定について意識づけるような働きかけをお願いしたい。

意見3: 生徒が楽しそうに授業を受けている姿を拝見した。先生方もICTの利用を更に進めるなど、若い先生方のアイデアを共有し生かしてほしい。

意見4: 進路決定にかかわる情報は、保護者も気になるものである。これからも、いろいろなシステムを使い、保護者について情報が伝わるようにしてほしい。

- 意見 5 : 自転車運転時のヘルメット着用について、「自分の命を大切にする」という観点で指導を行ってほしい。大人でもヘルメットをする人は少ないため、まず大人から自分の命を守る行動を示していくべきである。
- 意見 6 : 雷や熱中症への対策をはじめ、規制が多くなり、教育活動にも多くの制約がある。カリキュラムの見直しが図られ、先生の働き方改革推進の影響もあり、課外授業の時間数も減ってきている。限られた授業時間の中できつい作業をあえてやる必要はなく、たとえ表面的でも、生徒が体験することで、学習内容に興味を持てるよう、生徒をまずスタートラインに立たせることが大切ではないか。農業の学習は先生方の力量による部分が大いだが、補えない部分は民間に協力を仰ぐとよい。
- 意見 7 : 授業見学をした際、国語の授業で俳句コンテストにチャレンジさせるなど、教科書のみを教えるだけでなく、教科書の内容から更に発展させる授業をされていた。数学など、社会で生きてくための武器になる知識・技能は、しっかり身に付けるべきである。英語の授業では、最終的に実習の内容を英語で説明できるまでに高めるなど、農業高校ならではの、普通科目の学びを大切にしてほしい。
- 意見 8 : 生き物を育てるということは、こちらの都合ではどうにもならないものを相手のことを考えながら接していくことであり、こういった農業高校の学びは社会に出て役に立つものとなる。
- 意見 9 : 指導農業士として、生徒と関わってきた中で、農業関係への進学や就職を考えている生徒もいたが、まだ決まっていない生徒もいた。進路選択が定まっていなくても、早い段階でインターンシップ等職業体験をさせ、いろいろな可能性があることを教えてほしい。専門科目の学びとは異なる道に進んでも、ここで学んだ経験が人生の役に立つこともある。加茂農林高校で学んでよかったと言える教育をしてほしい。
- 意見 10 : ヘルメットの着用や自動車運転のマナーはアメリカでは普通に浸透している。罰則ではなく「習慣」にしていけることが大切である。まず大人がヘルメットをかぶり範を示すなど、当たり前になるよう指導を続けてほしい。

6 会議のまとめ

- ・第 1 回学校運営協議会において、全委員から今後の本校の学校運営方針について承認が得られた。
- ・本校の取組について励ましの言葉や前向きな意見をいただいた。
- ・一方でこれからも生徒の体験的な学びを大切にし、多様な社会に対応できる人材の育成、ヘルメット着用率の増加など生徒の命を大切にする教育の徹底を望む意見もいただいた。
- ・授業見学で生徒の学ぶ姿勢を見ていただいた後、生徒の状況を踏まえた本校の教育活動の在り方や大切にすべき指導内容について、様々な提言をいただくことができた。
- ・11月19日（水）に実施予定の第2回学校運営協議会では、今後実施する生徒・保護者を対象とした学校評価アンケートの結果を提示し、学校運営についての中間報告と改善の必要な点を話し合う。
- ・本協議会は、引き続き学校が抱える課題を地域と共有し、委員の視点から助言を得る場としたい。